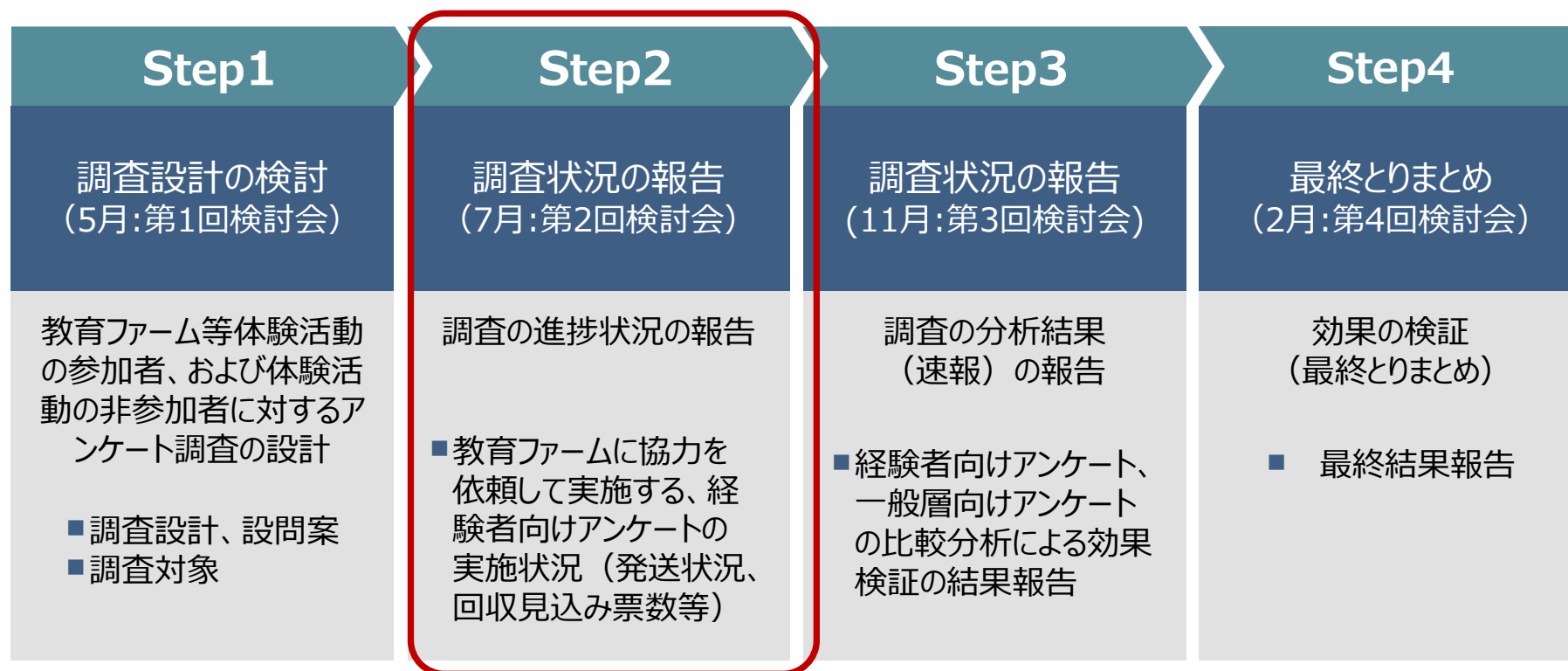


教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

資料 3 - 1

■ 調査の目的

- 食と農林水産業への理解を醸成するため、食料の生産から消費にわたる各段階で実施されている農林漁業体験活動、農産加工体験活動等の食育活動について、国内農林水産物の需要拡大への貢献の程度を調査・分析し、体験活動等の内容と効果との関係を検証する。



教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

■ 調査設計

1. 効果検証の方法

- 教育ファームの経験者（経験者層）と、一般層（教育ファームや類似した活動の経験がない未経験者層）と、における意識・行動を比較分析することにより、教育ファームの効果を検証する。
- 一般層の意識については、食生活や食料消費の実態・将来予測を踏まえた課題等の整理の調査と同時に、Webアンケート調査を行う。
- アンケートの対象は成人（20～60代以上）とする。教育ファームの体験者が未成年者の場合は、一般層向けアンケートとの比較が困難なため、今回の調査対象からは除くものとする。

2. 調査項目

- 以下の項目について、それぞれ教育ファームによる意識・行動変容の効果を測る設問を設定する。
 - ✓ 農に関する体験、身近さ
 - ✓ 農業・農村の多面的機能に対する意識
 - ✓ 地産地消・国産品の消費に対する意識・行動変容
 - ✓ 食・食文化に対する意識・理解
 - ✓ 地域とのつながり
 - ✓ 農業に対する意識・理解

■ 調査方法

1. 経験者向けアンケート

- 教育ファームに事前にお伺いし、参加者へのアンケート調査にご協力いただける教育ファームの参加者に対し、アンケート調査を実施する。

2. 一般層向けアンケート

- 比較対象群として、1.経験者向けアンケートと同様の内容のアンケート調査を、Webモニターを対象に実施する。（食生活や食料消費の実態・将来予測を踏まえた課題等の整理の調査と同時実施）
- 経験者向けアンケートと共通の調査項目に加えて、教育ファームや類似の農業経験の有無を問う設問を加え、属性別の分析ができるようにする。

教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

■ 具体的な設問

調査項目	設問	回答選択肢
農に関する体験、身近さ	(1) 農林漁業（酪農を含む。以下同じ）が、あなたの身近にありますか。当てはまるものをすべて選んでください。	① 現在住んでいる地域は、どちらかという農林漁業が盛んである ② 農林漁業の盛んな地域に住んでいたことがある ③ 親や兄弟が農林漁業に従事していたことがある ④ 帰省先がある方について、帰省先（１年に１度以上）は、どちらかという農林漁業が盛んな地域である ⑤ 上記の中に当てはまるものはない
	(2) 農林漁業に関する体験活動に参加したことがありますか。当てはまるものをすべて選んでください。	① 生産者と交流しながら田植え・稲刈り・野菜収穫などの体験 ② 体験農園・市民農園（農業者の指導あり） ③ 家庭菜園・市民農園（農業者の指導なし） ④ 収穫物を使った食・加工体験（餅つき、蕎麦打ち、炊飯、汁物作り、味噌作り等） ⑤ 観光農園等（果樹園等）での収穫体験 ⑥ その他の体験（ ） ⑦ 農林漁業に関する体験活動に参加したことがない
	(3)-1 農林漁業に関する体験活動に参加したことがある方にお伺いします。農林漁業の体験活動に参加することになった理由で、一番近いものを選んでください。	① 特に関心はなかったが、友人・知人などに誘われたから ② 会社や地域などの行事で参加せざるを得なかったから ③ 子供が参加したから ④ 農林水産業に関心があったから ⑤ 日頃から国産の米や野菜などを食べていて、その生産現場が知りたかったから ⑥ その他（ ）
	(3)-2 農林漁業に関する体験活動に参加したことがない方にお伺いします。農林漁業の体験活動に参加しない理由で、一番近いものを選んでください。	① 農林漁業の体験活動があることを知らなかった ② 農林漁業体験活動に関心がない ③ 農林漁業の体験活動をどこで体験できるのか知らなかった ④ これまで農林漁業の体験活動をする機会がなかった ⑤ その他（ ）

教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

■ 具体的な設問

調査項目	設問	回答選択肢
農に関する体験、身近さ	(4)農林漁業に関する体験活動に参加したことがある方にお伺いします。農林漁業の体験活動への参加頻度を教えてください。当てはまるものをひとつ、選んでください（複数の主催者が実施するものに参加している場合は合計で回答してください。）	① 年に5回以上 ② 年に3,4回程度 ③ 年に2回程度 ④ 年に1回程度
	(5)農林漁業に関する体験活動に参加したことがある方にお伺いします。農林漁業の体験活動への参加年数を教えてください。当てはまるものをひとつ、選んでください。	① 5年以上前から続けて参加 ② 2～4年以上前（5年前未満）で続けて参加 ③ 最近（ここ2年以内に）参加するようになった ④ 過去に参加していたが、現在は参加していない
	(6)農林漁業について、学んだことがありますか。当てはまるものを全て、選んでください。	① 大学や高校の授業で学んだ ② 食や農林漁業関係のセミナー等に参加した ③ 農林漁業者から話を聞いたことがある ④ 本を読んだり、インターネットで調べたことがある ⑤ その他の方法で学んだことがある（ ） ⑥ 農林漁業について学んだことはない
農業・農村の多面的機能に対する意識	(1)農業・農村は、農地における食料生産を通じて、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、良好な景観の形成をはじめとして、多面的な機能を生み出していることを知っていましたか。当てはまるものをひとつ、選んでください。	① 知っていた ② 知らなかった

教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

■ 具体的な設問

調査項目	設問	回答選択肢	
地産地消・国産品の消費に対する意識・行動変容	(1)あなたは、食べ物を購入するときに、同じ種類の食べ物で日本産と外国産があるような場合、どちらを購入していますか。次のそれぞれの食べ物について、あなたの行動に最も近いものをひとつ、選んでください。 ①米 ②肉類（牛肉や豚肉など） ③魚介類（サケ、タコなど） ④野菜（ブロッコリー、パプリカ、ニンニクなど） ⑤果物（かんきつ類、ぶどうなど）	① 常に日本産を選んで購入している（日本産がなければ購入しない） ② 大体、日本産を購入している（時々、外国産のものを購入している） ③ 半分程度、日本産を購入している（半分程度、外国産を購入している） ④ 時々、日本産を購入することがある（大体外国産のものを購入している） ⑤ 常に外国産を選んで購入している（外国産のものがなければ購入しない） ⑥ 国産、外国産を意識して購入していない	
	(2)日本産を選ぶ理由、外国産を選ぶ理由はそれぞれ何ですか。当てはまるものをすべて選んでください。 a.日本産を選ぶ理由（前問で①～④を選んだ人） b.外国産を選ぶ理由（前問で②～⑤を選んだ人） ①米 ②肉類（牛肉や豚肉など） ③魚介類（サケ、タコなど） ④野菜（ブロッコリー、パプリカ、ニンニクなど） ⑤果物（かんきつ類、ぶどうなど）	a.日本産を選ぶ理由 ① 安全である ② 作っている人を信頼できる ③ おいしい ④ 外見がよい ⑤ 鮮度がよい ⑥ イメージが良い ⑦ 地元のものだから ⑧ 国産のものを応援したい ⑨ 価格が安い ⑩ その他（ ）	b.外国産を選ぶ理由 ① 安全である ② 作っている人を信頼できる ③ おいしい ④ 外見がよい ⑤ 鮮度がよい ⑥ イメージが良い ⑦ 価格が安い ⑧ その他（ ）

教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

■ 具体的な設問

調査項目	設問	回答選択肢
地産地消・国産品の消費に対する意識・行動変容	(3)あなたは、食べ物を購入するとき、同じ種類の食品で日本産と外国産の価格差があった場合、どちらを選びますか。次のそれぞれの食べ物について、あなたの行動に最も近いものをひとつ、選んでください。 ①米 ②肉類（牛肉や豚肉など） ③魚介類（サケ、タコなど） ④野菜（ブロッコリー、パプリカ、ニンニクなど） ⑤果物（かんきつ類、ぶどうなど）	① 日本産が5割高を超える価格でも、日本産を選ぶ ② 日本産が3～5割高までなら、日本産を選ぶ ③ 日本産が2～3割高までなら、日本産を選ぶ ④ 日本産が1～2割高までなら、日本産を選ぶ ⑤ 日本産と外国産の価格差が1割未満ならば、日本産を選ぶ ⑥ 日本産が外国産よりも安いならば、日本産を選ぶ ⑦ 日本産は選ばない
	(4)スーパーやコンビニでお弁当やお総菜などの調理済み食品を購入するとき、同じ価格で、日本産原材料が使用されていることが強調されているものと、特に表示のないもので迷った場合、どちらを購入しますか。あなたの行動に最も近いものをひとつ、選んでください。	① 日本産原材料が使用されていることが強調されている食品を購入する ② 特に表示がない食品を購入する ③ 特に意識して購入しない
	(5)外食をするときに、同じ価格帯で、日本産や日本国内の特定の地域の原材料が使用されていることが強調されている店と、特に原材料の産地を強調していない店で迷った場合、どちらを選びますか。あなたの行動に最も近いものをひとつ、選んでください。	① 日本産原材料が使用されていることが強調されている店を選ぶ ② 特に原材料の産地を強調していない店を選ぶ ③ 特に意識して店を選ばない

教育ファーム等体験活動の国産需要拡大のための効果の検証について

■ 具体的な設問

調査項目	設問	回答選択肢
農業に対する意識・理解	(1)現在の日本の食料自給率は、カロリーベースで先進諸外国の中でも最低水準であることを知っていますか。当てはまるものをひとつ、選んでください。	① 知っている ② 知らない
※一般層向けアンケートのみで実施 教育ファームや類似の経験の有無	(1)あなたは、実際に農林漁業者の指導を受けながら、一連の農作業などを体験したことがありますか。当てはまるものをひとつ、選んでください。 例えば、 ・米作り体験（田植えと稲刈りなど） ・さつまいもを収穫し、農家からさつまいもの由来や育てる苦労話を聞く ・大根の種まき、収穫、切り干し大根作り ・乳牛の乳搾りと餌やり、バター作りなど など	① ある ② ない

■ 具体的な設問（案）

8